

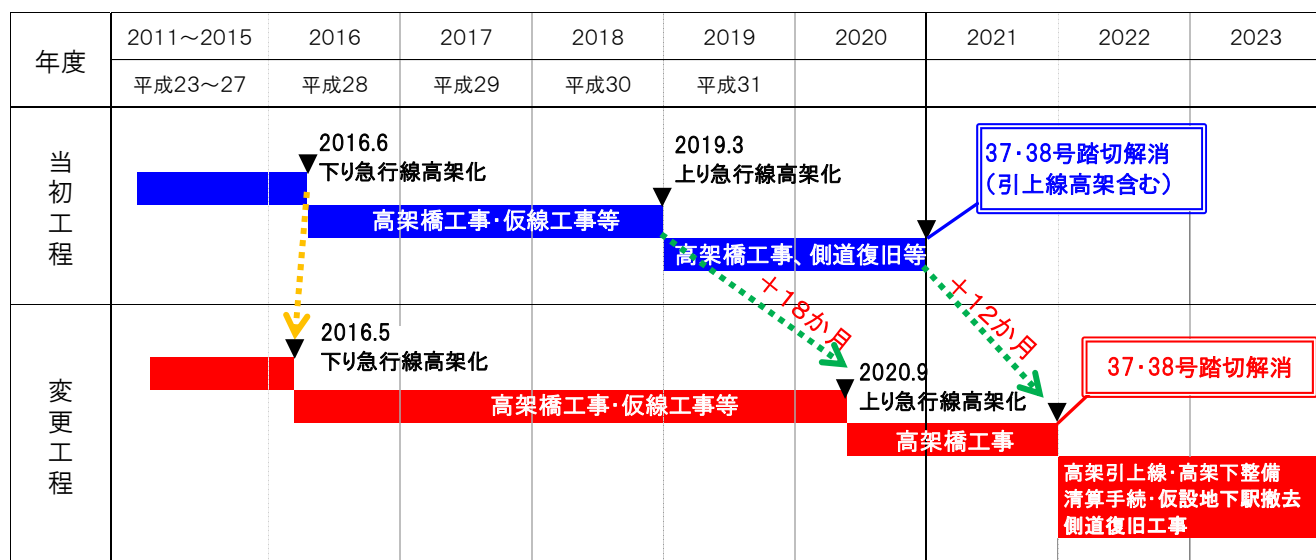
# 東武伊勢崎線（竹ノ塚駅付近）連続立体交差事業の事業計画の変更について

## 1 当初計画

- (1) 事業認可期間 2011～2020年度
- (2) 総事業費 約544億円
  - ・都市側負担 : 約457億
  - 区負担 : 約116億
  - 交付金等 : 約341億
  - ・鉄道側負担 : 約87億

## 2 事業期間の変更について

- (1) 事業期間 ～2023年度末
  - (2) 延伸期間 3年延伸（踏切解消1年延伸、残工事2年延伸）
  - (3) 変更理由
    - ア 昭和50年代の鋼矢板が、線路内に埋設していることが判明し、その撤去に時間を要するため
    - イ 踏切解消を優先するため、工事手順を変更したことによる残工事に要する期間
- （高架引上線構築・仮設地下駅撤去・高架下整備、側道復旧）



## 3 総事業費の変更について

- (1) 総事業費 約639億円（約95億円増）
- (2) 変更内容

変更項目	変更内容	金額 (億円)
労務単価高騰	・当初比約1.4倍に高騰 (工程遅延に伴う増額は無し)	80.0
完成時環境配慮	・防音壁変更：景観・騒音・耐震対策 (コンクリート製→FRP製) ・消音バラスト追加：騒音対策	4.0
工事中環境配慮	・コンクリート撤去工法変更：騒音振動対策 (破砕機→ワイヤー)	5.5
安全性・利便性配慮	・仮駅設備：エスカレーター・エレベーター設置 ・跨線歩道橋：延命措置実施 ・踏切形状：分割・中島化 ・交通誘導員：駅西口2名→4名	12.0
埋設物等の復旧	・下水道、ガス等の原形復旧費	3.0
施工計画変更	・草加駅引上線：補強不要による減	-6.5
用地補償費	・地権者との交渉結果	-3.0
① 増加費合計		① 95.0

### (3) 内訳

